

学校だより



岡山市立平井小学校

令和7年7月18日

<http://sites.google.com/giga-city-okayama.jp/s-hirai>

平井小のホームページで「学校だより」をカラーで見ることができます。

学校教育目標:「明日を楽しみにできる学校」

終業式(7月18日)校長の話

ウェルビービングな学校を目指して

1学期の始業式から数えて今日が103日目です。1年生はちょうど100日目です。自分のよさを生かして「やってみよう」と様々なことにチャレンジした結果、今ここにいるみなさんは100日前のみなさんより成長していること思います。

明日から8月28日まで、41日間の夏休みに入ります。たくさんある時間をどんな風に過ごそうと思っていますか?やらなければならぬことももちろんあると思います。しかし、校長先生が放送朝会で話したように、「なぜだろう?」「どうやったら解決できるかな?」「どうやったら夢を実現できるかな?」といった「問い合わせ」をもって、一人ひとり「やってみたい」「やってみよう」と思うことにしっかり時間を使えるお休みです。これを「MY探究」と校長先生は名付けました。やりたいことにチャレンジして、ワクワク行動をしているとき、人は幸せを感じます。チャレンジして、時にはうまくいかないことも学びとして経験しながら、「達成」という成功体験を積んでいくと、自分が成長しているのを感じられるようになります。

「MY探究」にチャレンジして、幸せを感じる時間や成長を感じる時間を、この夏休みにたくさんもつことができたらいいですね。

7月26日(土)は、平井学区のイベント「平井ふれあい夏祭り」があります。昨年もたくさんの方が参加して、とても楽しいイベントになりました。今年も、みんなが楽しめるように、地域の方々が祭りに向けて一生懸命準備を進めてくださっています。祭りがあるとゴミが出てしまうのは仕方がないことですが、ここ数年、参加したみなさんがゴミをきちんとゴミ袋に入れたり、落ちているゴミを拾ってゴミ袋に入ってくれたりする人もどんどん増えてきました。「ありがとう」の気持ちをもって、平井学区のみなさんが幸せな気持ちになれるイベントになるといいですね。

みんなが、夏休みにいろいろなチャレンジや体験をして、8月29日に、心も体も大きくなって、元気な笑顔を見せてくれることを心から願っています。

こんな小学校になったらいいな

6月の放送朝会で、「平井小学校がより楽しくために、いいアイデアがあったら校長先生にも教えてほしい」と話をしたところ、アイデアを伝えに来てくれた子どもたちがいました。「暑さを防ぐために、ミストを取り付けるといいと思う。」「不審者から子どもを守るために防犯カメラを設置してはどうか」等と提案してきた子ども。「いじめのない学校にしたいので、ポスターを描きたい。」という思いをもって、いじめ防止のポスターを描いた子ども。きれいな学校にするために、進んで運動場のゴミを拾って見せてくれた子どももいました。夢を語ったり実行したり、子どもたちの目はキラキラと輝いていました。話を聞く中で、新たな「問い合わせ」をもてた子どももいました。自分で考え行動する子どもたちの姿を見てワクワクしています。今後も楽しみです。

裏面もご覧ください



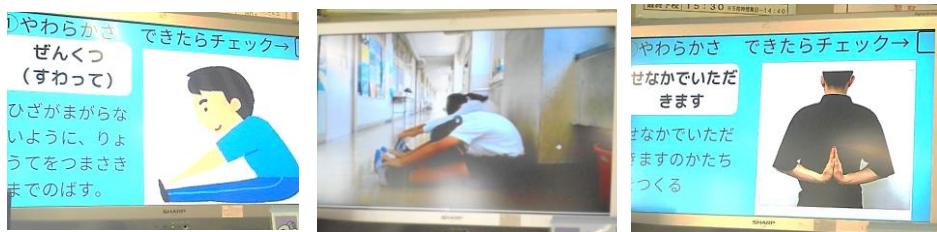
山の学校(4年生)

4年生が山の学校に一泊二日で行ってきました。初めての宿泊学習でした。大変暑い中でしたが、自分や友達の体調管理にも気を配りながら活動することができました。山の学校の所長さんが、「やるときにはみんなで協力してやれるパワーと優しさを持ち合わせている子どもたちですね。」とほめてくださいました。普段とは違う場所で、その場所でしかできない体験をする中で、「ここぞというときに頑張れる自分や互いに思いやれる仲間のすばらしさ」に気づいたのではないかと思います。



教室で安全にできる運動を紹介(体育委員会)

6月の終わりごろから暑い日が続いており、休み時間になかなか外で遊べなくなってきた。そこで、体育委員会の人たちが、運動不足にならないようにするために、教室の中で安全にできる運動を考え、お昼の校内放送で全校に紹介しました。子どもたちの発想の豊かさと実行力に感心しました。



芳泉高校美術部の生徒さんによる出前授業

6年生が、芳泉高校美術部の生徒さんから出前授業を受けました。近代日本洋画の草創期に活躍した岡山ゆかりの洋画家 原田直次郎について学んだことを自作のアニメーションを使って小学生に分かりやすく説明してくれました。生き生きとした高校生の姿を見ていた平井小学校の子どもたちも、将来、学んだことや考えたことを誰かに伝えたいという願いをもって活躍してくれることを期待しています。



平井小学校の新キャラクター誕生

新キャラクターの名前は「ひらい～ぬ」です。広報委員会で話し合い、「グリーンドリーム」「元気のよい」などのキーワードをもとに生成AIで作成しました。



子どもたちに「幸せに生きる力」を育てていきましょう

1学期が終わりました。保護者並びに地域の皆様には、ご理解ご協力をありがとうございました。

さて、子どもたちは、周りの大人の姿からたくさんのこと学んだり、習慣として吸収したりして育っています。子どもたちを取り巻く我々大人が、笑顔であいさつや対話をする姿、協力する姿、ポジティブな思考や言葉で問題解決していく姿を見て育った子どもは「人々と協力して、困難もポジティブな思考で乗り越えていく明るさと強さ」を自然に身につけていきます。このことを意識しているのとしないのでは大きく人生が変わっていきます。

「事象は一つ、そのことをどのように感じ・解釈し・言葉や態度として表現するか」自分も周りの人も、前向きな気持ちになる言葉や態度は、幸せの連鎖を生み出します。来週から始まる個人懇談、よろしくお願ひします。